

CICONIA

チコニア デスクトップスピーカー

取扱説明書

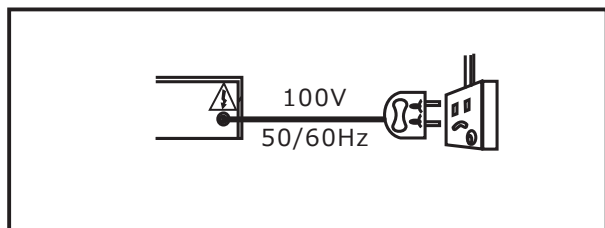
CDD160A

DESKTOP SPEAKER

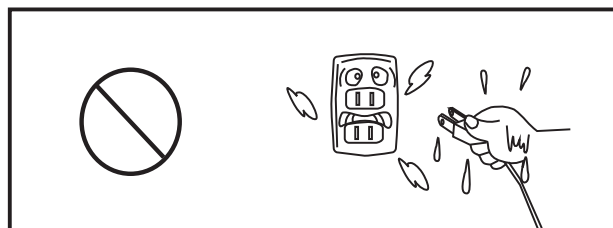
Operating instructions



安全上のご注意



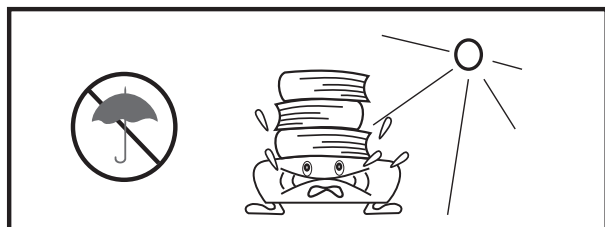
100V以外の電圧では使用しないでください。
※火災、感電の原因となります。



濡れた手で電源アダプタを抜き差ししないでください。

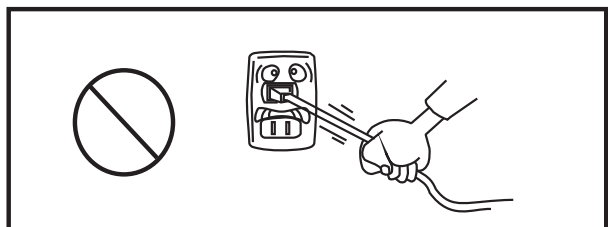
濡れた場所や雨の中、または表面に液体が溜まる可能性のある場所に本製品を置かないでください。

水やその他の液体が入った容器を本製品の上に置かないでください。

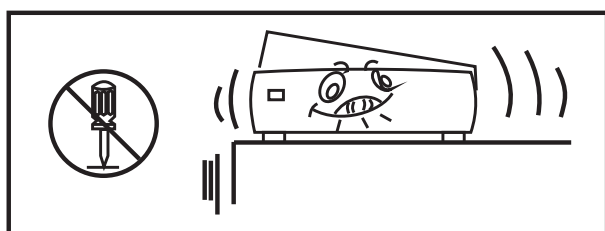


本製品の上に物を置かないでください。
本製品は負荷に耐えることができません。
直射日光を避け、ストーブなど熱くなるものから離して置いてください。

湿気やホコリの多い場所や、高温になる場所には置かないでください。

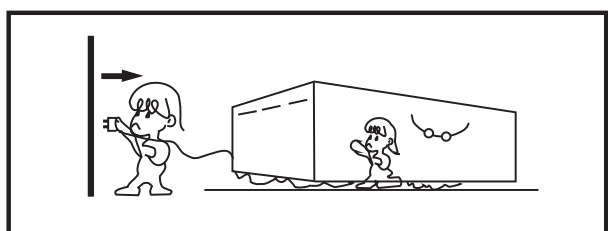


電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
抜く時はコードを引っ張らずに、必ず電源プラグ本体を持って抜いてください。



絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。

※火災、感電の原因となります。



長時間使用しない時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

※火災の原因となります。

製品仕様

最大出力:20W
インピーダンス:4Ω
感度:90±3dB
周波数特性:65Hz~18KHz
S/N比:≥71dB
全高調波歪率:≤0.7%(1W)
ウーファー:6.5インチ×1
バッテリー容量:1800mAh
Bluetooth名:CDD160A
Bluetoothバージョン:4.2
ワイヤレスマイク周波数:261.8MHz/239.4MHz
FMラジオ周波数帯:76-108MHz
電圧:100V50/60Hz
充電時間:約5時間
連続使用時間:約3時間(※使用環境による)
再生可能ファイル形式:MP3/WAV
USBメモリー/microSDカードの対応容量:128Gまで

■ 付属品
ワイヤレスマイク×2(電池別売)
リモコン×1(電池別売)
マイクホルダー×2
ショルダーベルト×1
ACアダプター×1
取扱説明書(本書)×1

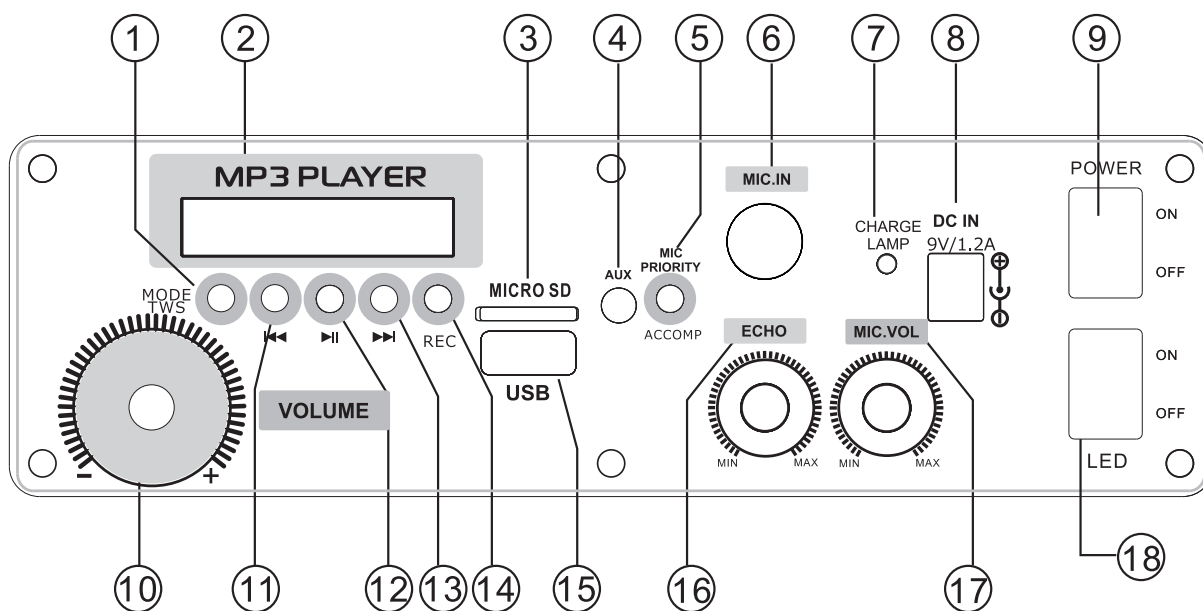
背面について

1…12Vバッテリー端子※1

※1
外付でバッテリー(別売)を接続する場合に
使用します。
(車の出力等を使用し、屋外に電力が
ない場合にスピーカーを充電します)



コントロールパネルについて



- 1 …モード切替/TWSボタン
- 2 …ディスプレイ
- 3 …microSDカード端子
- 4 …AUX入力端子
- 5 …マイク優先機能ボタン^{※1}/カラオケ機能(3秒間長押し)^{※2}
- 6 …マイクジャック
- 7 …充電ランプ
- 8 …AC/DCアダプタコネクタ
- 9 …電源スイッチ
- 10…主音量調節つまみ
- 11…前に戻る/FMチャンネルボタン
- 12…再生/一時停止/FMラジオ局スキャンボタン
- 13…次に進む/FMチャンネルボタン
- 14…録音ボタン
- 15…USBメモリー端子
- 16…マイクエコー調節つまみ
- 17…マイク音量調節つまみ
- 18…LEDイルミネーションスイッチ

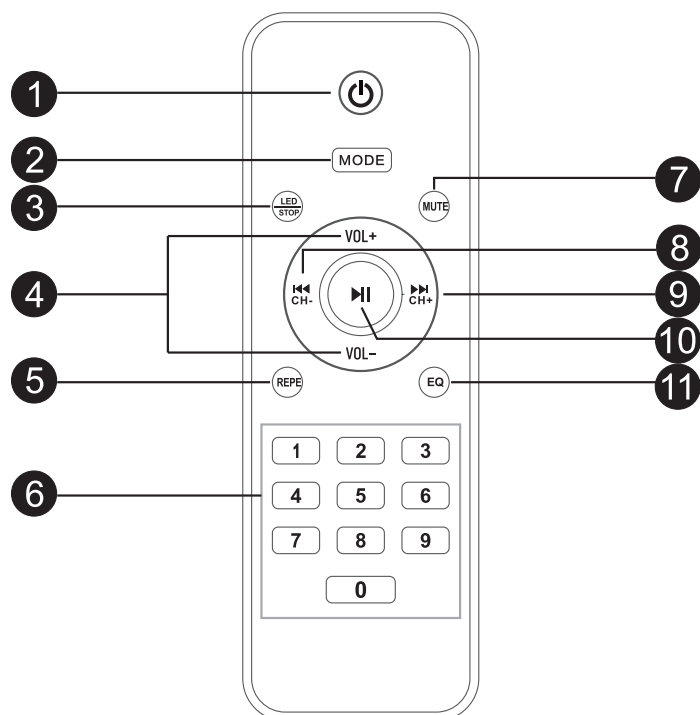
※1

マイク優先機能…音楽を再生し、マイクを使用するとマイクの音が大きくなり、音楽が小さくなります。

※2

カラオケ機能…ボーカルの声や、一部の音量が小さく再生されます。(曲によります)

リモコンについて



1 …電源ボタン

2 …モード切替ボタン

3 …一時停止ボタン

※お使いの機種により動作が異なります。

CDD160A…一時停止

CTFE-2060C…一時停止

CTEY-2080F…LEDモード切替

CTGY10A…LEDモード切替

4 …音量+/音量-ボタン

5 …リピートボタン

6 …トラック選択ボタン

7 …ミュートボタン

8 …前に戻るボタン

(ラジオモードの時)FMラジオ局-ボタン

9 …次に進むボタン

(ラジオモードの時)FMラジオ局+ボタン

10…再生/一時停止/TWSボタン

11…イコライザーボタン

TWS機能について

●TWS機能とは

本製品を2台揃えてワイヤレス接続させると、1つ1つのスピーカーがそれぞれ右側と左側の音を再生する、ステレオスピーカーになります。

●TWS接続方法

1 …両方のスピーカーの電源を入れ、それぞれコントロールパネル①、またはリモコン②のモード切替ボタンを押してBluetoothモードを選択してください。

2 …音が聞こえるまで、いずれかのスピーカーのコントロールパネルの④TWSボタンを長押しします。押した方がメインスピーカー(左チャンネル)になり、自動的にもう片方のスピーカー(右チャンネル)を検索して接続します。接続されると音が鳴ります。

3 …外部機器をスピーカーとBluetooth接続します。

外部機器側のBluetooth機能をONにし、Bluetooth名「CDD160A」を選択します。

接続が成功すると、通知音が鳴ります。

TWSステレオスピーカーシステムで音楽を再生できます。

※TWSモードの時、メインスピーカーへの操作は、もう1台のスピーカーも同時に実行されます。

例えば、音量の上げ下げ、前と次の曲の選択、再生と一時停止、電源のオンとオフなども同時に実行されます。

4 …TWSを切断します。

TWSによって接続された2台のスピーカーは、電源をオンにして、両方がBluetoothモードの場合、自動的に再接続されます。

コントロールパネルの④TWSボタンを長押しすると、2台のスピーカーのTWS接続を切断します。

内蔵バッテリーについて

- 本製品はバッテリーが内蔵されていますので、室内はもちろん、屋外でも使用していただけます。屋外で使用される場合は、長時間使用できるよう、使用前にバッテリーをしっかりと充電させてからお使いください。
- 本製品に電源アダプタを接続すると、内蔵バッテリーの電力供給から、アダプタからの電力を供給するように切り替わります。その間、内蔵バッテリーは同時に充電されます。アダプタの電源を切断すると、自動的に内蔵バッテリーからの電力を供給するように切り替わります。
- 本製品に電源アダプタを接続すると、自動的に充電を開始し、充電インジケータが赤色に変わります。充電が完了すると、充電インジケータが緑色に変わります。
 - ※充電が完了してからも充電を続けると、内蔵されている過充電保護回路が働き、自動的に充電を終了させ、過充電によるバッテリーの損傷を防ぎます。
 - ※本製品には高性能な充電管理回路が内蔵されており、急速充電することによって、バッテリーをより最適に保護します。
- バッテリーには寿命があります。寿命に関しましては保証対象外となりますのでご了承ください。初期は約5時間でフル充電となります。フル充電で、約3時間連続使用できます。(使用環境による)充電回数が増えると、バッテリー容量が減り、充電時間も短くなります。内蔵バッテリーの交換は、販売店にご相談ください。
- バッテリーが古くなると充電できない場合がございます。バッテリーを長持ちさせる為、使用しなくても半年ごとに充電することを推奨します。

Bluetooth機能について

- スマホなどの外部機器とBluetoothで接続する方法
 - 1…本製品の電源を入れ、コントロールパネルの①、またはリモコン②のモード切替ボタンを押して、Bluetoothモードに切り替えます。
 - 2…外部機器側のBluetooth機能をONにし、Bluetooth名「CDD160A」を選択します。接続が成功すると、スピーカーから通知音が鳴ります。
 - 3…外部機器側で聴きたい音楽を選択すると、本製品のスピーカーで再生されます。
- 一度接続したことがある外部機器とBluetoothで接続
 - 1…外部機器側のBluetooth機能がONになっている時に、本製品のコントロールパネルの①、またはリモコン②のモード切替ボタンを押してBluetoothモードを選択すると、前回接続した外部機器に自動的にBluetooth接続します。
 - ※接続されない場合は、Bluetooth接続の設定を最初からやり直してください。

FMラジオ機能について

- 1…本製品の電源を入れ、コントロールパネルの①、またはリモコンの②モード切替ボタンを押して、ラジオモードに切り替えます。
- 2…コントロールパネルの⑩FMラジオ局スキャンボタンを押して、76-108MHzからの信号を自動検索し、受信するとチャンネルが自動保存されます。
- 3…コントロールパネルの⑪、またはリモコンの⑧前へ戻るボタン、コントロールパネルの⑬、またはリモコンの⑨次へ進むボタンでチャンネルの切り替えができます。

ワイヤレスマイクについて

- 使用前にマイクの電池蓋を開け、電池(単3形×2本/別売)を入れてください。
※プラスとマイナスの向きを間違えないよう、ご注意ください。
- マイクを使用中に、マイク音量調節つまみでマイクの音量を調節してください。
- マイクの有効距離は約10m以内です。
電池が消耗していたり、金属や壁などの障害物がある場合、有効距離は短くなります。
- マイクから口元までの距離を約5～15cm、角度を約45度で使用することを推奨します。
- 同じ周波数のマイクを近くで使用しないでください。
使用できなかつたり、ノイズやハウリングの原因となります。
- WiFiやBluetoothを使用する電子機器や、パソコンなどが近くにある場合、電波の干渉がおきる可能性がございます。

録音について

- USBメモリー/microSDカードを接続して、ワイヤレスマイクからの音声を録音することができます。

録音方法

- 1…電源を入れ、USBメモリー/microSDカードを差し込みます。
- 2…⑭録音ボタンを押し、カウントが始まったらワイヤレスマイクからの音声を録音します。
- 3…録音が終わったら、一旦USBメモリー/microSDカードを取り外してください。
※そのままですと他の機能が動作しない場合があります。
- 4…自動的にUSBメモリー/microSDカード内に「JL_REC」フォルダが作成され、録音したデータが保存されます。
※再生できない場合はパソコン等で「JL_REC」フォルダから、「第一階層目」にデータを移動させてください。

USBメモリー/microSDカードについて

- 対応容量：128GBまで
- 本機は録音機能を搭載しているため、暗号化、著作権保護機能、セキュリティー対応USBメモリー/microSDカードはご利用できない場合がございます。
- 一部の音源ファイルに関しましては、音源元のコピープロテクトにより正常に再生出来ない場合がございます。

※再生できなかった場合は、以下の方法をお試しください。

- 1…本機の電源をOFFにする
- 2…USBメモリー/microSDカードを取り外す
- 3…本機の電源をONにする
- 4…USBメモリー/microSDカードを接続する